



「東北絆まつり福島」における Square を活用したキャッシュレス決済実証実験の実施

株式会社東邦銀行（頭取：北村 清士、以下：東邦銀行）と三井住友カード株式会社（本社：東京都港区、社長：大西 幸彦、以下：三井住友カード）は、2019年6月1日（土）・6月2日（日）に福島市で開催される「東北絆まつり福島」において、キャッシュレス決済の普及・促進を目的に、キャッシュレス決済の実証実験を行いますのでお知らせいたします。

1. 実証実験概要

実施期間	2019年6月1日（土） 10：00～18：00 2019年6月2日（日） 10：00～17：00
場 所	東北絆まつり福島 新浜公園「福島うまいもの広場」内
対象店舗	<p>飲食ブースに出店する 38 社のうち「Square」のクレジットカードアクセプタンスマークが掲示された店舗</p> <p><Square のアクセプタンスマーク></p>  <p><Square 決済のイメージ></p> 
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックを見据え、地域におけるキャッシュレス決済の普及・促進を目的に、スマートフォンやタブレット端末を使い、簡単・手軽にクレジットカード決済を受け付けることの出来る「Square」（概要は別紙）でキャッシュレス決済の実証実験を実施 ・飲食ブースに出店する 38 社のうち協力が得られる店舗に対し、「Square」の決済端末を無償提供 ・来場者に対し、飲食ブースでキャッシュレス決済の体験機会を提供
協 力	・福島市 福島商工会議所 東北絆まつり実行委員会


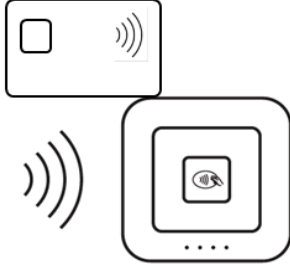
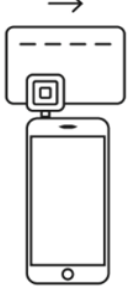
東邦銀行と三井住友カードは、今後もお客さまの多様なニーズにお応えするため、さらなるサービスの向上に努めてまいります。

以 上

1. Square 概要

- (1) Square (スクエア) は、①スマートフォンやタブレット端末に接続するだけで利用できる決済サービスで、②決済手数料が明朗、さらに、③最短翌営業日という業界の常識を覆す入金サイクルが特長であることから、中小事業者を中心に利用が広がっています。米国サンフランシスコで2009年に誕生し、瞬く間に全米に広がりました。
- (2) 日本国内では、2012年に三井住友カードと資本業務提携し、2013年より決済サービスを提供しています。さらに2019年3月、三井住友カードとSquareは、全国の中小事業者のキャッシュレス対応を支援するため提携関係を強化し、決済端末の無償提供や決済手数料の無料化キャンペーンを実施するなどしています。
- (3) Squareのクレジットカード読取機「Square Reader (スクエアリーダー)」は、必要な要素を徹底的に絞り込みシンプルを極めた清潔感のあるデザインが特長です。

<Square Reader使用時の決済方法>

<p style="text-align: center;">接触ICカード</p>  <ul style="list-style-type: none"> ICカードのオモテ面を上にしてカードを挿入します。 「ピー」と音が鳴って緑色のランプが4つ●●●●点灯したらカードを取り出します。 	<p style="text-align: center;">非接触ICカード</p>  <ul style="list-style-type: none"> 非接触ICカードをリーダーにかざします。 「ピー」と音が鳴って緑色のランプが4つ●●●●点灯したら決済完了です。 	<p style="text-align: center;">磁気専用カード (ICなし)</p>  <ul style="list-style-type: none"> 『磁気専用カード』の場合は、同梱の磁気専用リーダーを使用します。 リーダーを端末のイヤホンジャックに差し込み、磁気カードをスワイプしてください。
--	--	--